

平成28年度
事業報告書

社会福祉法人 武雄市社会福祉協議会

1. 事業の概要

本会の基本理念である「お互いさまと言えるあたたかいまちづくり」を目標として事業に取り組んだ。地域全体で支えあう「社会福祉の実現」を目指し、住民が住みなれた家庭や地域社会で心豊かに生活できるよう、住民主体を旨とした地域福祉・在宅福祉の充実に努めた。

2. 社会福祉協議会会務の運営

【1】役員会（理事会・監事会）の開催

(1) 理事会

第1回理事会：平成28年5月25日（水）10：00～

議事

- ・平成27年度事業報告
- ・平成27年度決算
- ・平成28年度補正予算（第1回）
- ・評議員の委嘱同意

第2回理事会：平成28年6月1日（水）10：00～

議事

- ・会長及び副会長の選任
- ・会長職務代理者の選任

第3回理事会：平成28年12月21日（水）10：00～

議事

- ・社会福祉法人武雄市社会福祉協議会定款の全部を改正する定款について
- ・社会福祉法人武雄市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営規程の制定について
- ・社会福祉法人武雄市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の費用弁償に関する支給規程の制定について
- ・社会福祉法人武雄市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について
- ・社会福祉法人武雄市社会福祉協議会理事、監事及び評議員の選出基準に関する規程の一部を改正する規程について
- ・平成28年度補正予算（第5回）

報告事項

- ・会長専決事項（平成28年度補正予算第2回）
- ・会長専決事項（平成28年度補正予算第3回）
- ・会長専決事項（平成28年度補正予算第4回）

第4回理事会：平成29年3月24日（金）10：00～

議事

- ・社会福祉法人武雄市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程
- ・社会福祉法人武雄市社会福祉協議会武雄市老人福祉センター設置及び管理規程の一部を改正する規程
- ・平成28年度補正予算（第6回）
- ・平成29年度事業計画
- ・平成29年度当初予算
- ・評議員選任候補者の推薦

(2) 監事会

第1回監事会：平成28年5月16日（月）10：00～17：00

監査事項

- ・平成27年度武雄市社会福祉協議会会計の諸表

第2回監事会：平成28年10月18日（火）10：00～17：00

監査事項

・平成 28 年度武雄市社会福祉協議会上半期会計の諸表

【2】評議員会の開催

第1回評議員会：平成 28 年 5 月 25 日（水）13：30～

議事

- ・平成 27 年度事業報告
- ・平成 27 年度決算
- ・平成 28 年度補正予算（第 1 回）
- ・理事及び監事の選任

第2回評議員会：平成 28 年 12 月 21 日（水）13：30～

議事

- ・社会福祉法人武雄市社会福祉協議会定款の全部を改正する定款について
- ・平成 28 年度補正予算（第 5 回）

報告事項

- ・会長専決事項（平成 28 年度補正予算第 2 回）
- ・会長専決事項（平成 28 年度補正予算第 3 回）
- ・会長専決事項（平成 28 年度補正予算第 4 回）

第3回評議員会：平成 29 年 3 月 24 日（金）13：30～

議事

- ・平成 28 年度補正予算（第 6 回）
- ・平成 29 年度事業計画
- ・平成 29 年度当初予算

【3】評議員選任・解任委員会の開催

第1回評議員選任・解任委員会：平成 29 年 3 月 28 日（火）10：00～

議事

- ・委員長・職務代理者の選任
- ・評議員の選任

【4】社協会員の加入促進

市内全戸会員制度の意識高揚と財源確保を目的として、区長会並びに民生委員児童委員協議会のご協力を得て会員の加入に取り組んだ。

	会員数	納入額（円）
一般会費（1口 400円）	14,289	5,716,000
賛助会費（1口 1,000円）	1,037	1,117,000
団体会費（1口 3,000円）	0	0
法人会費（1口 5,000円）	5	45,000
計	15,331 (前年度：15,339)	6,878,000 (前年度：6,901,640)

【5】社協広報誌の発行

「武雄市社協だより かがやき」を計 6 回（奇数月）発行し、社協活動・地域福祉活動の啓発を目的に市内全戸に配布した。

3. 老人福祉センター事業

【1】日輪荘（市補助事業）

送迎バス「日輪号」を週4回（火・水・木・金）定期運行し利用者の便を図った。また、健康相談、民謡教室、謡曲教室、吟詠教室、囲碁例会などを開き、高齢者の趣味とコミュニティの場として福祉の向上に努めた。利用者数は、次のとおりである。

H28 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
1,026	880	932	898	906	956	881	
11月	12月	H29 1月	2月	3月	計		
970	968	915	957	1,059	11,348人 (前年度：11,455人)		
一日あたりの平均利用者数（年間開館日数：238日）						47.0人	

【2】長寿園（市補助事業）

送迎バスを北方町内で定期運行し利用者の便を図った。また、高齢者の趣味とコミュニティの場として福祉の向上に努めた。利用者数は、次のとおりである。

H28 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
577	472	509	455	421	395	452	
11月	12月	H29 1月	2月	3月	計		
539	538	587	485	612	6,042人 (前年度：6,037人)		
一日あたりの平均利用者数（年間開館日数：238日）						25.0人	

【3】さざんか荘（市受託事業）

送迎バスを山内町内で定期運行し利用者の便を図った。また、高齢者の趣味とコミュニティの場として福祉の向上に努めた。利用者数は、次のとおりである。

H28 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
226	247	265	299	296	253	267	
11月	12月	H29 1月	2月	3月	計		
290	280	281	306	366	3,416人 (前年度：2,894人)		
一日あたりの平均利用者数（年間開館日数：238日）						14.6人	

4. 生きがい対応型デイサービス事業

【1】生きがい対応型デイサービスセンター（市受託事業）

介護保険の認定で自立と判定された高齢者で、支援を必要とする方への介護予防事業として、「生きがい対応型デイサービスセンター事業」に取り組んだ。利用者数は次のとおりである。

湯遊くらぶ (武雄)								
	武雄	橘	朝日	若木	武内	東川登	西川登	計
H28年4月	62	30	78	45	84	13	14	326
5月	63	27	89	46	68	15	16	324
6月	62	27	80	48	109	17	19	362
7月	47	40	76	52	84	17	14	330
8月	77	18	84	73	56	14	16	338
9月	40	38	67	50	83	15	16	309
10月	60	21	88	44	99	6	8	326
11月	52	28	99	54	67	10	13	323
12月	53	22	74	45	88	15	17	314
H29年1月	55	28	77	45	97	6	6	314
2月	59	19	80	41	91	16	16	322
3月	54	30	74	58	114	12	18	360
合 計	684	328	966	601	1,040	156	173	3,948 前年度(3,911)
一日あたりの平均利用者数 (年間開館日数 : 237 日)								16.6 人

ふれあい (山内)		やわらぎ (北方)	
H28年4月	93	H28年4月	113
5月	85	5月	111
6月	88	6月	104
7月	87	7月	95
8月	92	8月	84
9月	94	9月	83
10月	84	10月	87
11月	79	11月	97
12月	80	12月	97
H29年1月	86	H29年1月	94
2月	75	2月	94
3月	94	3月	112
合 計	1,037 (前年度 : 1,103)	合 計	1,171 (前年度 : 1,288)
一日あたりの 平均利用者数	4.3 人	一日あたりの 平均利用者数	4.9 人

5. 生活支援事業

【1】 弁護士相談

市民のあらゆる相談に対応する目的で、佐賀県弁護士会の協力を得、無料相談を計 24 回開催した。開催日及び会場は次のとおり。

- 本 所 毎月第 2 木曜日 13:00 ~ 16:00 (年 12 回)
武雄市北方支所 南棟 3 階会議室
- 山内支所 毎月第 4 木曜日 13:00 ~ 16:00 (年 12 回)
武雄市社会福祉協議会山内支所 1 階相談室

【2】遺言・相続相談

遺言及び相続に関する相談を専門的に対応する目的により、佐賀県行政書士会の協力を得、無料相談を計 12 回開催した。開催日及び会場は次のとおり。

本 所 偶数月第3木曜日 13:00 ～ 17:00 (年6回)
 山内支所 奇数月第3木曜日 13:00 ～ 17:00 (年6回)

また、社協事務局でも各種相談を受け付けており、弁護士相談、遺言・相続相談も含めた一年間の相談受付件数は次のとおりである。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
相談事項	生計	年金	職業・生業	住宅	家族	結婚	離婚	健康・医療	人権・法律	財産・相続	借金問題	金銭トラブル	事件・事故	老人福祉	児童福祉	障がい者福祉	ひとり親	苦情	その他	合計
件数	115	0	1	4	2	0	7	0	4	38	9	4	3	0	1	0	0	3	6	197

【3】福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者などで、判断能力が不十分な方を対象に、金銭管理、福祉サービス利用の手続きなどの支援を行った。利用契約数 31 件（前年比 1 件減：契約内訳は新規 2 件、継続 24 件、解約 5 件）、相談支援件数延 1,335 件（前年度比 151 件減）の実績であった。

【4】つなぎ生活費貸付事業

低所得者世帯に属し、生活上一時的に緊急な少額のつなぎ生活費を必要とする方を対象に、関係機関と連携を取りながら資金貸付を行った。平成28年度の貸付件数は77件（前年度：37件）であった。

【5】県社協生活福祉資金貸付事務事業

県社協の委託により、低所得世帯や身体障がい者世帯の自立更正を図ることを目的に資金貸付事務を行った。平成28年度の相談件数は11件であったが、貸付件数は0件（前年度貸付件数：0件）であった。

【6】家屋内ごみ片付け支援事業

経済的、身体的、精神的な理由で、地域から孤立し、自力による家屋内のごみ処理が困難なため、生活環境が劣悪化し、健康への悪影響を及ぼしている世帯に、ごみ片付け支援を行った地区社協に対し、交付金を交付した。平成28年度の支援件数は1件（前年度1件）であった。

【7】生活困窮者自立支援事業（自立相談支援事業・家計相談支援事業）

武雄市の委託事業で、生活困窮者を対象に自立した生活に向け関係機関と連携し相談業務を実施している。平成 28 年度は、相談件数 132 名、利用申込件数 37 件（前年比 1 件減）、プラン作成件数 11 件（前年比 3 件増：内訳は自立 7 件、家計 4 件）であった。

【8】緊急生活支援

現物支給等による生活維持・緊急生活支援を 22 名に行った。内訳は食糧支援 9 件、ライフライン支援 13 件、移動支援 3 件であった。

社協でストックする非常食を支給し、粥 114 食、リッツ缶 5 缶、ビスコ 18 袋、米 1,613 合の食糧支援を行った。

平成 28 年 7 月より開始した「いのちをつなぐ糧事業」では、市民の皆様より玄米 30kg を 17 袋、乾麺、缶詰、インスタント食品、レトルト食品等、18 件のご寄附をいただいた。

6. 地域福祉活動事業

【1】地域福祉活動計画の推進

平成 25 年度から平成 29 年度版の年次計画に基づき実施目標を立てて事業に取り組み、評価と課題について協議を行い計画の推進に努めた。

【2】地区社協活動の支援

① 地区社協活動費の交付

地域住民の要望を踏まえ社協活動を強化し、それぞれの地域に応じた活動を行い、住民の福祉の増進を図るため、総額 4,144,000 円の地区社協活動費を交付し支援に努めた。

② 小地域ネットワークの形成

地域に住む援助の必要な方々を中心に、周囲の人々が助け合い支え合って生活できるよう地区社協を核とし、民生委員の協力を得て支援態勢づくりに努めた。また、各地区社協に出向き研修会を実施した。

③ ふれあい・いきいきサロン設置

高齢者の方々を対象に、地域の人々が助け合い生きがいをもって生活できるよう、地区社協を核とし、ボランティアの協力を得ながらサロンの設置に努めた。また、各地区社協に出向き研修会を実施した。

サロン設置件数 110 件（3 月末現在）

④ サロンの集い

ふれあいいきいきサロンの代表者に集ってもらい、意見交換や現状の課題などについて話し合い、今後のサロン活動に役立ててもらうことを目的に開催した。

期 日 平成 29 年 3 月 3 日（金）10：00～11：45

会 場 武雄市文化会館ミーティングホール

内 容 サロンの効果、地域で高齢者を支える様々な課題、高齢者福祉サービス
サロンで使えるレクリエーション紹介・歌体操

参加者 100 名

【3】関係団体（各種福祉団体）への活動支援事業

① 各種福祉団体等運営費助成事業

市内で活動する福祉団体の育成を図るために、市身体障害者福祉協会他 7 団体に対し総額 2,581,650 円の助成金を交付した。

【4】地域福祉活動事業の実施

① 介護者支援事業

高齢化社会に伴い増加している在宅介護について、地域の方々が介護に関心を持ち在宅で介護する上での知識を習得することにより、地域での在宅介護者とのかかわりの中で、支援や助言に役立ててもらうことを目的として、地域のキーパンソンとなる地区社協会員の方とサロン代表者を対象に介護を学ぶ研修会を開催した。さらに日頃の介護疲れを癒して心身のリフレッシュを図ることを目的として、在宅介護者交流会を開催した。

・介護を学ぶ研修会

期 日 平成 28 年 6 月 16 日（木）

会 場 武雄市文化会館（ミーティングホール）

対象者 各地区協議会会員・サロン代表者

参加者 88名

・在宅介護者交流会の開催

期 日 平成28年9月30日（金）

会 場 武雄市文化会館（調理室・和室）

参加者 7名

② 障がい児・者ふれあい交流事業

障がい児・者が地域で生活するうえで最も大切な「自立」をテーマに掲げ、地域の方の協力を得ながらさまざまな形で支援することを目的に実施した。

平成 28 年度は、ニュースポーツや各種ゲームでレクレーションや、外に出て、普段では出来ない体験を地域の方々に協力してもらいながら、実施した。ボランティアや学生など様々な人との相互の交流を深め、社会性の向上と障がい者への理解促進に努めた。

第1回目の開催

期 日 平成 28 年 6 月 26 日（日）

場 所 北方スポーツセンター

内 容 インドアペタンク・各種ゲームを巡るスタンプラリー

参加者 50 名

第2回目の開催

期 日 平成 28 年 10 月 29 日（土）

場 所 佐世保市江迎町奥川内 300—1 白岳学園敷地内

内 容 収穫祭参加

参加費 200 円

参加者 27 名

③ 新入学児童「黄色い帽子」贈呈事業

市内小学校の新入学児童の交通安全と地域住民の見守りによる防犯を目的に、地域の方々のお祝いメッセージカードを添えて総数 449 個の黄色い帽子を贈呈した。

④ 移送サービス・移送車貸出事業

公共の交通機関を利用しての外出が困難な高齢者や障がい者を対象に、移送車（車イス搬送仕様自動車）を利用した移送サービスおよび移送車の貸し出しを行った。移送サービスの際の運転は、職員や運転ボランティアが行い、平成 28 年度末の登録件数は 10 件で、利用件数は、移送サービスが 92 件（前年度 3 件増）、であった。

⑤ 「お互いさま活動」支援事業

地域の方々を交えて行う福祉のまちづくりを目的とした団体・グループの事業に対し助成を行う事業で、上限を10万円とし、申請のあった8団体（前年度比2団体増）に対し総額 740,000円（前年度比：180,000円増）の助成金を交付した。

⑥ 福祉用具等再利用支援事業

福祉用具等を譲りたい、譲って欲しい人を登録してもらい、双方に斡旋することで資源の有効活用と日常生活の利便性の向上を図ることを目的として実施した。

譲りたい 13 件、譲ってほしい 11 件の登録があり、交渉成立は 10 件であった。

⑦ 福祉教育の推進と体験学習指導

市内小・中・高校を対象として、福祉教育を推進し社会福祉への理解と関心を高めると共に、総合学習の一環として依頼があった市内小中高校へ出向き、「高齢者疑似体験」「アイマスク体験」「車イス体験」等について指導し、福祉に対する理解を促した。

- ⑧ 市内最高齢者記念品贈呈
敬老の日に長寿を祝い、市内の男女それぞれの最高齢者に記念品を贈呈した。

【5】ボランティア事業

(1) ボランティア活動支援事業

① ボランティア活動実践校活動費助成金交付事業

市内の小・中・高等学校、16校（前年比増減なし）に対しボランティア協力校として、活動費総額740,000円（前年度比10,000円増）を助成し育成に努めた。

（小学校）武雄小、御船が丘小、橘小、朝日小、若木小、武内小、東川登小、西川登小、山内東小、山内西小、北方小

（中学校）武雄北中、川登中、山内中、北方中

（高等学校）武雄高

② ボランティア連絡協議会運営費助成事業

武雄市ボランティア連絡協議会へ570,000円を助成し、連携を保つとともに、会員相互・グループ間での交流研さんを積んだ。

③ ボランティアグループ活動費助成事業

市内のボランティアグループで、事業費の申請があった18グループ（21事業）に対して総額889,000円の助成金を交付した。

④ 障がい児者交流活動事業助成事業

武雄市ボランティア連絡協議会、ボランティア武雄「みふね55会」、手作り遊具の会「あかとんぼ」が実施する障がい児者との交流会・在宅訪問活動・遊具による交流活動に対し113,000円の助成金を交付した。

⑤ ひとり暮らし高齢者 会食・配食助成事業

ひとり暮らし高齢者とのふれあいを目的とした会食や配食サービスを実施する市内ボランティアグループ等9団体に対し、事業費の助成金、総額786,000円を交付した。

(2) ボランティアセンター事業

ボランティア活動の活性化を図る為に、ボランティアの育成援助並びに地域のニーズ把握に努めるとともに、情報の提供及び各種講座等を開催し、市民のボランティア意識高揚とボランティア活動の推進をおこなった。

① ボランティアコーディネーター（相談・登録・情報提供）の強化

市民からのボランティア活動に関する様々な相談に応じるとともに、ボランティア活動の活性化とニーズの把握、調整に努めた。

② 各種ボランティア講座の開催

地域福祉確立にかかわるボランティアの拡充と資質向上、ボランティアの育成を図ることを目的に、一般住民等を対象とした各種講座を開催した。

◇ 手話講習会

期 日 平成28年7月6日～9月21日（毎週水曜日 全12回開催）

会 場 武雄市文化会館 大集会室A

受講者 17名（内修了証交付12名）

◇ ふれあいサロンボランティア養成講座

期 日 1回目 平成28年7月13日（水）

2回目 平成28年7月21日（木）

会 場 1日目・武雄市文化会館大集会室A 2日目・中集会室A

講 師 1日目・武雄市レクリエーション協会 会長 森恵美氏

2日目・StudioFF フォトグラファー 山口 友香氏

参加者 1日目13名 / 2日目12名

◇ ボランティアスクール

学生を対象とした福祉教育の一環として、また福祉に対する意識の向上を目的として、年2回開催した。

(小学生対象)

期 日 平成28年7月30日(土)及び8月10日(水)

内 容 手話体験・アイマスク体験
九州盲導犬協会訓練センター見学(糸島市)

参加者 20名

(中学生・高校生対象)

期 日 平成29年2月25日(土)

内 容 雲仙岳災害記念館見学

参加者 17名

③ 市ボランティア連絡協議会への支援・協力

市ボランティア連絡協議会が開催する会議への参加と、各種事業への支援・協力をおこなった。

◇ キッズ・ルーム(学童保育事業)への支援

土曜日の児童の活動の場として、小学校低学年児童(1年生~3年生、一部の地区では全学年)を対象とした「キッズ・ルーム」を実施するボランティアグループへの支援を行った。

◇ ボランティア活動保険の受付

地域行事やボランティア活動などを支援するため、ボランティア保険の加入受付をおこなった。

◇ 広報誌の発行支援

④ 傾聴ボランティア派遣事業

市内6カ所の施設(特別養護老人ホームひいらぎ・介護老人保健施設コスモス・宅老所ふれあい・宅老所さくらんぼ・宅幼老所笑びす・特別養護老人ホームそよかぜの杜)に延200名(前年度比:52名減)のボランティアを派遣した。また、傾聴ボランティアグループ「うなずき愛」の運営支援を行う。

⑤ ボランティア活動の広域的な展開

杵島・武雄地区ボランティア連絡協議会との連携を強め、合同研修、相互扶助などにより活動内容をたかめる研さんができた。

⑥ 24時間テレビチャリティへの協力

毎年8月に実施される「24時間テレビ 愛は地球を救う」の放送日に合わせて、ボランティア協力校、ボランティア連絡協議会の協力を得、市内4ヶ所にてチャリティ募金活動を実施した。集まった募金は24時間テレビチャリティ実行委員会へ送金した。

午前11時に武雄市に大雨・洪水警報発令されたため、午後からの学生ボランティアは活動を中止した。募金会場及び募金ボランティア従事者は次のとおりである。

実 施 日 平成28年8月28日(日)

募金総額 307,935円

募 金 会 場	募金ボランティア人数
ゆ め タ ウ ン 武 雄 店	22名
道 の 駅 山 内 「 黒 髪 の 里 」	11名
ダ イ レ ッ ク ス 北 方 店	14名
物 産 館	8名
計	55名

【6】介護職員初任者研修

市内の福祉人材の育成・確保を目的に、三幸福祉カレッジとの共催により開催し、6名が受講した。受講後に市内の福祉施設に就職された受講者に対して、受講料75,600円のうち20,000円のキャッシュバックも計画していたが、28年度のキャッシュバックの申請は0件であった

期 日 平成28年9月4日(日)から
平成28年12月18日(日)までの毎週日曜日 ※10月23日(日)を除く
全15回
場 所 武雄市老人福祉センター長寿園

【7】社会福祉大会の開催

地域福祉の推進と啓発を目的に、第10回武雄市社会福祉大会を開催した。また、福祉分野に貢献のあった29名の方々を表彰した。

期 日 平成29年2月4日(土) 10:00~12:30
場 所 武雄市文化会館 小ホール

【8】福祉機器等貸出事業

社協で所有する車イスの無料貸出しを行った。貸出し件数は51件であった。

【9】災害見舞い

平成28年度中に市内で被災した世帯は、水害による床上浸水3世帯であった。罹災世帯に対し、市社協、県共同募金会、日赤県支部よりそれぞれ見舞金品を届けた。

8. 共同募金運動

【1】赤い羽根共同募金

10月1日から赤い羽根共同募金運動を実施し、区長会、民生委員児童委員協議会ほか、市民の皆様のご協力をいただき目標額を達成することができた。

募金種別	実績額(円)
一般戸別募金	7,124,406
法人募金	738,000
街頭募金	92,510
資材募金	702,500
学校募金	62,773
イベント募金	183,820
篤志ほか	122
総計	8,904,131 (前年度: 8,886,123)

【2】歳末たすけあい運動

篤志募金(114,821円)と社協職員による街頭募金(38,351円)の総額153,172円(前年度: 110,322円)に、社協繰出金をあわせ、市内の12施設に各25,000円、計300,000円を見舞金として贈呈した。

《施設名》 (福祉施設) シルバーケア武雄、くろかみ学園、すみよしの里、
(就労支援施設A型) ワークショップ道の家、野菜工房あんスリー武雄、
(就労支援施設B型) つくしのさと北方作業所、若楠、いぶき村、すずらん、
菜菜、LAUGHらふ、
(地域活動支援センター) オアシスみふね、

9. 赤十字活動

【1】社員増強運動

区長会・婦人会のご協力を得て、市内全戸に対し赤十字活動を支える社員としての呼びかけを行い、社員増強運動を実施した。

	社員数	納入額 (円)
社費 (1口 600円)	14,329 (前年度: 14,272)	8,597,400 (前年度: 8,563,720)

【2】講習会の開催

(1) 水上安全法講習会

夏場の水の事故防止に備え、学校の夏休みのプール監視員も対象に含めて開催。

期 日 平成28年7月9日 (土) 9:30~12:00
会 場 山内中央公園スポーツセンター及びプール
対象者 一般並びに学校関係者
内 容 心肺蘇生、AED、溺れた人の救助法
参加者 69名

【3】災害による避難者への支援

平成28年4月に発生した熊本地震に伴い武雄市内に避難された4世帯に対し、緊急見舞品 (日用品セット、毛布、バスタオル) を届けた。

29年度のために

「安心・安全のまちづくり助成事業」を追加しておきます。